

<http://jyakurin.blog11.fc2.com/blog-entry-215.html>

通称**MOT・東京都現代美術館**。

大好きな美術館なのに、けっこうお久しぶりになってしまった。

結婚して13年ロンドンに住んでいるwakaちゃんが今帰国していて、デート。

家から意外と近いのに、あんまり行かないエリア・清澄白河。

wakaちゃんが探してくれた老舗の鰻屋さん「**高ばし 尾張屋**」で、まったりランチ。

見た目は普通の鰻重だけど、とっても美味だった！

表面がクリスピーで、噛むとしっかりした弾力、鰻の味が濃い。

wakaちゃんもロンドンでは食べられない日本の美味しい鰻にご満悦。



彼女のお目当ての「**オランダのアート&**

**デザイン新言語**」展、かなり楽しめた。

何人かのアーティストで構成された展示だったの

だけど、マルティン・エンゲルフレクトのものが

特に面白かった！

「リアルなコミュニケーションをテーマにした

プロジェクトから新しい接触やポジティブな

要素が生まれ、日常生活にちょっとした変化を

もたらすこと...」が作者の意図らしい。

ふむふむ、なんかほんわかハートウォーミングな

作品なのかな？なんて思っていたら...

「ご近所ショップ」と名づけられた移動販売的な  
お店（一応インスタレーション）。

隣人ともっと仲良くするためのプレゼントが  
売っているのだが、何やら怪しい(笑)。

ご近所で遊ぶためのチョーク？迷惑じゃない？

普通のデュラレックスのグラスも、パッケージの  
写真、壁に当てて耳をつけているんですが(笑)。

ご近所の種の中身は、タンポポの種。

一見ほっこりしているけど、実はヨーロッパでは  
芝生を荒らす嫌われ者の花らしい。

バットとかペンキとかよく意味が分からなかった  
ものも、こうなるとハッキリ嫌がらせだと分かる。

もうwakaちゃんと腹を抱えて大笑い。

オランダはかなり人口密度が高いから、隣人問題がけっこう切実にあるんだそうだ。

ほんとにやっちゃたらアカンけど、こんなユーモアのある毒は大好き！

作家のマルティン氏。デコ、光ってます。

「笑うことは新しく絆を作ることで、とても重要なことだと思っています。

ユーモアは人々をオープンにさせるということで、大事なことなんですよ。」ですって！